

28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード		080100		2998-9385	
事業コード		080107		保健医療課			
開始年度		平成 26 年度		終了年度		年度	
		→		→		→	
担当部課		グループ		総務グループ			

事業の概要	事業の種類	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ 法定受託 + 附加			根拠法令
	分野別計画・指針				
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 保健・医療	基本方針	生涯を通じた健康づくりの推進
	事業開始の背景	埼玉県において、ドナー休暇のない骨髄及び末梢血幹細胞提供者に対して助成した市町村に補助をする補助金制度を創設し、平成26年度から実施した。 当市においても、一人でも多くの患者を救うために、ドナーの負担軽減と登録者数の拡大を図る必要があることから、所沢市骨髄移植ドナー助成金の交付を開始した。			

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	骨髄・末梢血幹細胞の移植及びドナー登録の推進を図ること				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564 人
	市民			平成 27 年度	343,067 人
	事業の具体的な内容及び実施方法				
	助成対象者へ助成金を交付する。				
	助成対象者： 公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・末梢血幹細胞を提供した方 他の助成金等の交付(ドナー休暇を含む)を受けていない方 骨髄・末梢血幹細胞の提供時に所沢市に住所を有する方 助 成 額：骨髄・末梢血幹細胞の提供に要した日数に対し、1日あたり2万円を助成 1回の提供につき7日を上限				

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
	予算現額		420	700	700
	決 算 (見込み含む)		420	280	
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費	0.25 人	2,180	0.35 人	3,031
	事業費合計		2,600	3,311	
	財源内訳	一般財源	2,390	3,171	700
	国・県支出金	210	140		
	その他()				

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	骨髄・末梢血幹細胞提供者数	所沢市における提供者数	人	6	5	10	
		助成金交付人数	助成金交付人数	人	3	2	5	

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	助成金交付人数	人	目標値	5	5	5
				実績	3	2	☒ 「実績」拡大図る ☐ 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	60	40	↑どちらかをチェックしてください

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	保健事業に関する情報周知のために作成している健康情報冊子「健康ガイドとこざわ」に記事を掲載した。	所沢市の骨髄バンクへの登録者数は増加したが、提供者及び助成金交付要件を満たす方が少なかったため。

評価	☒ 継続 ☐ 終了	事業実施方法(複数選択可) ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 改善・効率化 ☒ 現状維持 ☐ その他	理由	所沢市骨髄移植ドナー助成金交付要綱に基づき、助成金交付事業を継続していく必要がある。
	次年度予算 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持	理由	ドナーの負担軽減と登録者数の拡大を図る必要があるため、現状と同様の予算確保は必要である。	
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
ホームページ・広報・コミュニティビジョン・読売新聞電光掲示板等で周知を行い、骨髄バンクへの登録者数の拡大を図る。 助成金交付事業の申請者へは、適切な支給決定を行う。		一人でも多くの患者を救うために、ドナーの負担軽減と登録者数の拡大を図る必要があることから、今後も骨髄移植ドナー助成金の交付を継続し、引き続き事業の周知に努める。		
評価日	H28.8.18	評価者職氏名	岸 健次	

環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	規制を受ける環境法令等
			緊急事態